

衣類のお手入れ通信

リップクリームのあるあるをひとつ。唇を乾燥から守るために1日に何度もリップクリームを塗ると、実は逆効果になってしまうとか。唇はもともと刺激に弱い上、リップクリームを常時塗っていると新たな細胞が再生できなくなってしまうのです。1日3回～5回を目安に、唇のシワに沿った縦塗りが正解だそうですよ。

【市販の防虫剤を入れたはずなのに・・・】

春の気配とともに、虫たちが活発に動き始めます。そして、その中には衣類を食べる虫もいます。衣類を食べるといわれているのは、イガ、コイガ、カツオブシ虫、ヒメカツオブシ虫などです。これらの虫たちは、どのようにして衣類を食べるのでしょうか。

はじめに、これらの虫の成虫は草花の生い茂っている所に生息しており、衣類を食べたりはしません。しかし、成虫は私たちの服に卵を産み付ける習性があり、その卵からふ化した幼虫が衣類を食べてしまうというわけです。さらに厄介なことに、彼らはシルク、カシミア、羊毛といった、高級天然繊維ばかりを好みます。ちなみに天然繊維であっても綿や、合成繊維であるポリエステル、ナイロン、アクリル等を食べることは稀にしかありませんので、その点をご安心ください。では、これらの幼虫から衣類を守るには、どのようにしたらよいのでしょうか。市販の防虫剤をタンスに入れておくのもひとつの方法です。ですが、防虫剤を使用しているからといって必ずしも衣類を守れるとは限らないのです。実は防虫剤というのは害虫がタンスに入ってくるのを防ぎますが、殺虫効果はほとんどないのです。

例えば、外出中に害虫の卵が付いてしまった服を防虫剤と一緒にタンスに入れたとします。しかし、それで害虫の卵が死ぬことはなく、やがて幼虫がふ化します。だからこそ外から帰ったら着ていた服をまめにブラッシングすることをお勧めします。ですが、産み付けられた害虫の卵をブラッシングだけですべて落とせるわけではありません。私どもプロが使っているドライクリーニング溶剤で洗っても、卵の中の幼虫は生きています。ですから、衣類を害虫から守るには衣類全体に直接、防虫加工を施す方法がよいでしょう。そうすれば虫の被害にあう心配はまずありません。地球温暖化がすすむにつれて虫たちも活発に増殖しているようです。皆様の大切なお洋服を虫たちが狙っているかも知れません。お気を付けください。

定休日：日曜日・祝日 営業時間：7時30分～19時

〒496-0901 愛知県愛西市佐屋町新田 1-6 TEL・fax0567-26-9880 <http://105-929.com>

発行者：東郷俊博 愛知県愛西市、弥富市、蟹江町、飛島村、津島市、集配致します。